



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月3日

上場会社名 芝浦メカトロニクス株式会社

上場取引所 東

コード番号 6590 URL <http://www.shibaura.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 藤田 茂樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経営管理本部長 (氏名) 道嶋 仁

TEL 045-897-2425

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	9,932	4.4	296	4.2	261	13.0	28	16.4
29年3月期第1四半期	10,392	2.7	284		231		24	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 124百万円 (216.1%) 29年3月期第1四半期 39百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	0.57	
29年3月期第1四半期	0.49	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	53,844	16,459	30.6	333.20
29年3月期	53,721	16,533	30.8	334.67

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 16,459百万円 29年3月期 16,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		4.00	4.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	3.5	800	35.6	700	25.9	400	6.3	8.10
通期	48,500	13.5	2,000	33.3	1,800	59.0	1,200	28.9	24.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	51,926,194 株	29年3月期	51,926,194 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	2,526,245 株	29年3月期	2,525,499 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	49,400,436 株	29年3月期1Q	49,402,904 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績全般について

当第1四半期連結累計期間における当社グループの事業環境は、FPD (Flat Panel Display) 業界については、引き続きテレビとスマートフォンが牽引役となり、活発な設備投資が続きました。大型パネル向け投資は中国を中心に設備投資が続き、中小型パネル向け投資はOLED (有機EL) 向けの設備投資が続きました。

半導体業界については、スマートフォンの高機能化、サーバやストレージ関連機器の需要増などを背景にメモリーやロジックの先端分野、OSAT (後工程受託メーカー) での投資が継続しました。

このような環境の中、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高は18,063百万円 (前年同期比118.5%増) となり、大幅に伸長しました。

売上高は9,932百万円 (前年同期比4.4%減)、営業利益は296百万円 (前年同期比4.2%増)、経常利益は261百万円 (前年同期比13.0%増) となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は28百万円 (前年同期比16.4%増) となりました。

②セグメントの業績について

主な事業セグメントの業績は次のとおりです。

(ファインメカトロニクス部門)

FPD前工程は、大型パネル向け装置の受注が増加し、中小型パネル向け装置も堅調に推移し、受注は増加しました。売上は、前年上半期の受注減少の影響が残り、減少しました。

半導体前工程は、先端分野向け装置を中心に受注が増加しました。売上は、前年上半期の受注減少の影響が残り、減少しました。

部門全体では受注は増加し、売上は減少しました。また売上減少に伴いセグメント利益は減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は4,520百万円 (前年同期比39.5%減)、セグメント損失は226百万円 (前年同期はセグメント利益231百万円) となりました。

(メカトロニクスシステム部門)

FPD後工程は、大型パネル向け装置の受注が増加し、受注、売上ともに増加しました。

半導体後工程は、スマートフォン部品向け装置を中心に受注、売上ともに増加しました。

真空応用装置は、顧客設備投資計画の変更などにより受注は減少しました。売上は、電子部品関連、車載関連装置を中心に増加しました。

部門全体では受注、売上ともに増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は4,331百万円 (前年同期比121.9%増)、セグメント利益は417百万円 (前年同期はセグメント損失59百万円) となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ122百万円増加し53,844百万円となりました。これは主に、現金及び預金が650百万円増加し、一方で未収入金が476百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ196百万円増加し37,384百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が587百万円、前受金が413百万円増加し、一方で未払費用が376百万円、未払法人税等が214百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ73百万円減少し16,459百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間および通期業績につきましては、平成29年5月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,493	12,144
受取手形及び売掛金	23,834	23,891
電子記録債権	623	546
商品及び製品	897	965
仕掛品	2,477	2,669
原材料及び貯蔵品	212	220
繰延税金資産	536	342
未収入金	926	449
その他	601	642
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	41,591	41,860
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,505	28,457
減価償却累計額	△19,543	△19,603
建物及び構築物(純額)	8,962	8,853
機械装置及び運搬具	4,385	4,420
減価償却累計額	△3,538	△3,570
機械装置及び運搬具(純額)	847	849
工具、器具及び備品	765	802
減価償却累計額	△583	△607
工具、器具及び備品(純額)	181	194
土地	119	119
リース資産	354	354
減価償却累計額	△298	△307
リース資産(純額)	55	47
建設仮勘定	624	521
有形固定資産合計	10,790	10,586
無形固定資産		
特許権	325	319
その他	275	317
無形固定資産合計	600	636
投資その他の資産		
投資有価証券	121	121
長期前払費用	5	7
繰延税金資産	247	227
その他	366	404
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	739	759
固定資産合計	12,129	11,983
資産合計	53,721	53,844

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,972	10,559
短期借入金	5,100	5,100
1年内返済予定の長期借入金	800	800
リース債務	37	38
未払法人税等	304	90
未払費用	2,908	2,531
前受金	604	1,018
役員賞与引当金	32	8
その他	853	705
流動負債合計	20,615	20,852
固定負債		
長期借入金	5,700	5,700
リース債務	24	14
長期未払金	2	2
退職給付に係る負債	7,403	7,371
役員退職慰労引当金	9	10
修繕引当金	319	319
資産除去債務	35	35
長期預り保証金	3,078	3,078
固定負債合計	16,573	16,531
負債合計	37,188	37,384
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,761	6,761
資本剰余金	9,107	9,107
利益剰余金	3,715	3,545
自己株式	△1,723	△1,723
株主資本合計	17,861	17,691
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	29
為替換算調整勘定	286	307
退職給付に係る調整累計額	△1,643	△1,567
その他の包括利益累計額合計	△1,328	△1,231
純資産合計	16,533	16,459
負債純資産合計	53,721	53,844

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
売上高	10,392	9,932
売上原価	7,912	7,297
売上総利益	2,479	2,635
販売費及び一般管理費	2,195	2,338
営業利益	284	296
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
為替差益	—	1
デリバティブ評価益	192	—
その他	8	9
営業外収益合計	201	11
営業外費用		
支払利息	33	32
為替差損	193	—
デリバティブ評価損	—	5
その他	27	8
営業外費用合計	254	46
経常利益	231	261
税金等調整前四半期純利益	231	261
法人税、住民税及び事業税	12	18
法人税等調整額	194	214
法人税等合計	207	233
四半期純利益	24	28
親会社株主に帰属する四半期純利益	24	28

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	24	28
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	0
為替換算調整勘定	△59	20
退職給付に係る調整額	80	75
その他の包括利益合計	15	96
四半期包括利益	39	124
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39	124

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	ファインメカ トロニクス	メカトロニク スシステム	流通機器 システム	不動産賃貸	
売上高					
外部顧客への売上高	7,478	1,952	444	518	10,392
セグメント間の内部売上高又は振替高	12	5	0	—	18
計	7,490	1,958	444	518	10,411
セグメント利益又はセグメント損失(△)	231	△59	△0	150	322

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	322
全社費用(注)	△69
その他	△22
四半期連結損益計算書の経常利益	231

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の研究開発費のうち全社共通に係る要素開発費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	ファインメカ トロニクス	メカトロニク スシステム	流通機器 システム	不動産賃貸	
売上高					
外部顧客への売上高	4,520	4,331	569	510	9,932
セグメント間の内部売上高又は振替高	11	42	0	—	53
計	4,532	4,373	569	510	9,986
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△226	417	19	141	352

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	352
全社費用(注)	△65
その他	△24
四半期連結損益計算書の経常利益	261

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の研究開発費のうち全社共通に係る要素開発費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。